

目次	・ 支部長ご挨拶	.....	1
	・ 新年講演会・交流会開催	.....	2
	・ 茨城県支部各委員会の活動紹介	.....	3

## 支部長ご挨拶

### 小委員会で活動の幅を広げよう

茨城県支部 支部長 本田 永信

新しい年 2014 年は午(うま)年です。物事が「うま」くいき、幸運が「駆け込んでくる」年であってほしいと思っています。設置されて3年目に入る茨城県支部も立ち上げ期を過ぎいよいよ早足で歩きだす段階に入ってきたと気を引き締めております。

本年の新年講演会では、今野技術士事務所の今野所長から「海外電力産業の動向と環境問題」と日立製作所の住川顧問から「日本の産業競争力の強化に向けて」をご講演いただきました。年頭にあたり茨城県の科学技術、産業経済に貢献し、さらには日本、世界へと目を広げていくよう『活』をいれられた講演であったと思います。今年度の補正予算では、競争力強化により経済の成長力を底上げする新ものづくり補助金等が検討されております。関係機関と連携をとり役に立つ技術士会として取り組んでまいります。

昨年は、合格者祝賀会の開催、年次大会・講演会の開催、「茨城県霞ヶ浦環境科学センター夏祭り 2013」および「青少年のための科学の祭典ひたちなか大会」に出展、堀口小学校の「ふれあい 2013」の科学イベントに参画、CPD ミニ講座「ザ・技術士」開催、テーマ毎 CPD 啓発講座で見学会の開催などを行いました。また、中小企業関係では関連機関と連携してものづくり補助金の技術支援等に取り組んでまいりました。

本年はさらに活動を広げていきたいと考えております。ものづくり関係の中小企業関係への支援に関しては活動の幅を広げる具体化に取り組んでまいります。また、地域貢献活動についてはいくつかの小委員会を設置して円滑な活動展開ができるよう検討をしていきます。会員の皆様のご提案をお待ちしています。本年もご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。



本田支部長

2014年の活動に向けて  
本年もどうぞ  
宜しくお願いいたします。

役員一同



2014年1月 役員一同

## 新年講演会・交流会開催

2014年1月18日(土)、公益社団法人日本技術士会茨城県支部は、新年講演会・交流会をひたちなか市ワークプラザ勝田で開催した。茨城県商工労働部産業技術課 中嶋勝也課長、自治体の関連機関ほか、約70名の方々をお迎えして盛況であった。

今年のテーマは『事業の継続的な改善と競争力を考える—海外の動向と日本の動向—』とし、今野技術士事務所所長の今野泰宏氏に「海外電力産業の動向と環境問題—中国・インド・モンゴルの電力事情—」と題し、産業競争力懇談会(OCN)実行委員長で日立製作所顧問の住川雅晴氏に「日本の産業競争力の強化に向けて」と題してご講演いただいた。新年にふさわしく今後の事業における継続的な改善と競争力について学ぶことができ、良い機会であった。



挨拶する本田支部長

### ◆ 講演 1 「海外電力産業の動向と環境問題」

今野技術士事務所 所長 今野 泰宏氏

経済成長の著しい中国、インド、およびモンゴルの電力産業の動向と環境問題について、既設火力発電設備の効率改善と環境負荷改善の技術指導及び電力事情調査の国際協力事業への参加体験を踏まえてご講演いただいた。

中国は電力消費量が米国並みとなり、この需要にこたえるべく毎年日本の年間電力消費量に相当する発電設備が増強されてきた。この結果、発電設備容量は世界一となったが、石炭火力発電比率が高い等の理由により大気汚染が深刻となり、その対策としての既設設備の改善、高効率超臨界火力発電設備の導入、「上大圧小」政策、風力・太陽光発電設備の急速増加等が紹介された。

インドは電力消費量がほぼ日本と同等となってきたが、インフラ不足、資金不足、低電圧線による送配電ロス等が原因で電力不足が深刻であり、その対策として進められている原子力発電設備の増強、火力発電設備の国産化政策及び既設石炭火力発電設備の改造等が紹介され、さらに、民間発電企業への中国発電設備メーカーの進出が著しいことが強調された。

モンゴルは電力需要の急増対応に併せ、特に冬季の石炭燃焼と車の排出ガスによる大気汚染が問題となっており、ロシア技術によるセミ・コークス化、日本協力プロジェクトの熱併給発電所等の対応策が紹介された。

最後に各国の電力事情及び大気汚染対策の方向性は同じではないが、中国、ロシア、およびドイツ等の技術による対応が進んでおり、日本もこれら市場で競争することの重要性が述べられた。また、講師が設計した高圧タービンロータに40年ぶりにインドで再会したことを披露していただいた。



講演される今野氏

### ◆ 講演 2 「日本の産業競争力の強化に向けて」

株式会社日立製作所 顧問 住川 雅晴氏

産業競争力を高めることは国の持続的発展を支える基盤を強化することである。第二次世界大戦後の復興期においては、先進国の進んだ技術を導入・消化することで世界に類を見ない急激な発展を遂げてきた。しかし、先進国と肩を並べる時代になって、自らの力で産業発展の道を切り拓いて行かなければならない立場になったことを踏まえて、産業競争力強化に深い関心を持つ産業界及び大学・(独法)研究所の有志が中心となり「産業競争力懇談会」を設立した。産業競争力懇談会で科学技術の発展によるイノベーションを推進することを目的にして、50を超えるテーマを検討した結果、明らかになった幾つかの取り組みについて講演をいただいた。

官民を問わず多くの研究機関で各種テーマの研究に取り組んでおり、生きた研究開発にする工夫が必要であるが、まだそれらの関連性が良く分からないことの説明があった。このため、産業競争力懇談会として「各種研究機関、産業界の共通言語化」、「研究及び政策におけるPDCAサイクルの実践」、「政策のインタープリテーション」の必要性を強調された。さらに新たな研究開発にチャレンジするために、政府として創設した「センター・オブ・イノベーションプログラム」、「府省横断のイノベーション創造プログラム」、「革新的研究開発推進プログラム」などを成功させるにはプログラムマネージャの選定が重要であることが強調された。

最後に世界が日本に求めているのは伝統的日本文化であり、親切的対応、勤勉に働く姿勢、高い信頼性、to do goodの前にto be goodが重要であること、また親日家のネットワークの構築を図る必要があることを強調された。



講演される住川氏

#### ◆ 交流会

総会、講演会に引き続き、恒例の交流会が場所を「遊々亭」に移し、佐藤副支部長の司会により賑やかに開催された。本田支部長、茨城県商工労働部産業技術課中嶋勝也氏のご挨拶に引き続き、(公財)茨城県中小企業振興公社の奥川洋治氏の乾杯で幕をあげた。

ご講演をいただいた(株)日立製作所顧問住川雅晴氏、今野技術士事務所所長今野泰宏氏のご参加を含め約 40 名の参加であった。両氏を中心に、議論を求める方々が輪になって歓談されていた。

最後は、岸副支部長の挨拶と拍手で盛会裏に終了した。



盛り上がった交流会

## 茨城県支部各委員会の H25 年度の活動紹介

### 総務委員会／事務局の活動

総務委員会 委員長 佐藤 美律子  
事務局 局長 市毛 修

総務委員会／事務局では、茨城県支部としての事業計画の立案や会合などの取りまとめや会員の皆様への同報メールによる情報提供などを行っております。

1. 毎月の役員会の開催及びまとめ  
毎月第4週の土曜日に茨城県支部幹事による会合を実施しております。
2. 事務局の管理  
(株)ひたちなかテクノセンター 3階の事務所への訪問を歓迎します。  
なお、事務局は常駐しておりませんので、訪問時電話で確認ください。  
電話；029-219-5154（不在時は電話転送）
3. 茨城県支部会員への同報メールの配信  
会員の皆様への情報発信として、行事等の案内を行っておりますので、活用ください。  
同報メールの配信依頼は、依頼文(300文字程度)を下記の Eメールへ依頼ください。  
E-mail；ibaraki@engineer.or.jp

### 研修委員会の活動

研修委員会 委員長 丹 左京

1. 平成 25 年度年次大会・講演会・交流会での CPD 講演会において、下記2つの講演会を開催しました。  
(2013 年 10 月 25 日)
  - ①「ここまで来た日本の宇宙開発」  
宇宙アカデミー きくやま 代表 技術士 (金属、航空・宇宙) 菊山 紀彦 氏
  - ②「中性子を使った次世代がん放射線治療：BNCT の研究開発」  
筑波大学 准教授 陽子線医学利用研究センター 医学博士 熊田 博明 氏
2. テーマ毎 CPD 啓発講座として、『国土強靱化』をテーマに下記の見学会を開催しました。
  - ・第3回テーマ毎 CPD 啓発講座「エコフロンティアかさま」(2013 年 10 月 25 日)  
見学場所：(財)茨城県環境保全事業団 エコフロンティアかさま
  - ・第4回テーマ毎 CPD 啓発講座「JARI 研究所」・「緑化施工地」(2013 年 12 月 10 日)  
見学場所：(財)日本自動車研究所 城里テストセンター、創価学会ひたち平和記念墓地公園
3. 平成 24 年度 技術士試験合格者祝賀会で講演会を開催しました。(2013 年 5 月 25 日)  
「中性子線の産業利用 ―X 線では観えないものを観る―」  
キシ・ソリューション・ラボ代表 茨城県支部 副支部長 技術士 (機械部門) 岸 敦夫 氏
4. 下記の JABEE 認定校の授業において、「技術士の普及・啓発」活動を行いました。
  - ・茨城大学 工学部 都市システム工学科 水戸キャンパス (2013 年 7 月 26 日)
  - ・茨城工業高等専門学校 専攻科 (2014 年 1 月 8 日)

## 5. CPDミニ講座「ザ・技術士」として、下記の講演会を開催しました。

- ・第6回 CPD ミニ講座「最近の気になる数値・記録について」(2013年4月6日)  
講師：宇梶 次男 氏 技術士(経営工学部門)
- ・第7回 CPD ミニ講座「快適空間の創造」(2013年9月14日)  
講師：佐藤 美律子 氏 技術士(建設部門)
- ・第8回 CPD ミニ講座「臨界と安全管理と臨界事故」(2013年10月12日)  
講師：須藤 俊幸 氏 技術士(原子力・放射線部門)
- ・第9回 CPD ミニ講座「一化学技術者の半生記」(2013年11月10日)  
講師：伊東 亮一 氏 技術士(化学部門)
- ・第10回 CPD ミニ講座「科学における『教科書の誤記載』」(2013年12月7日)  
講師：井戸賀 和美 氏 技術士(化学部門)
- ・第11回 CPD ミニ講座「発電と電力需給調整」(2014年2月12日)  
講師：本田 永信 氏 技術士(電気電子/総合技術監理部門)

## 業務・地域貢献委員会の活動

業務・地域貢献委員会委員長 岸 敦夫

1. 霞ヶ浦環境科学センター夏祭り 2013 (2013年8月24日)
  - ・場所：茨城県霞ヶ浦環境科学センター
  - ・出展内容：技術士会の紹介、ポンポン船工作、地球温暖化防止啓蒙
2. 堀口小学校ふれあい2013 (2013年11月2日)
  - ・場所：ひたちなか市立 堀口小学校
  - ・出展内容：技術士会の紹介、空気砲、風船電話、プラシロフォン
  - ・日立技術士会と協力
3. 青少年のための科学の祭典 2013 ひたちなか大会 (2013年11月2～3日) **堀口小学校ふれあい2013**
  - ・場所：ひたちなか市総合体育館
  - ・出展内容：技術士会の紹介、スライム作り、風船電話、水の比重実験
4. 産学官合同成果発表会に出展 (2014年2月13日)
  - ・場所：茨城県工業技術センター
  - ・出展内容：技術士および技術士会の紹介(パネル展示および、資料配布)



## 広報委員会の活動

広報委員会委員長 松本 宏

広報委員会では、次のような活動を通して、地域の中小企業や官公庁、及び会員皆様への情報提供と活動支援に貢献していきます。会員皆様からの積極的な情報提供をお願いいたします。

1. 茨城県支部会報の発行
  - ・2回/年発行 ホームページへの掲載(会員向け)および印刷配布(官公庁等関係者向け)
2. 月刊「技術士」への情報掲載
  - ・行事予定等の情報提供
  - ・原稿は随時受け付けています。所定のフォーマットで申し込んでください。
3. 日本技術士会ホームページへの情報掲載
  - ・茨城県支部のページを持ち、継続的に情報を更新していきます。
  - ・役員会、委員会等の活動報告
  - ・CPD 講座等の研修会、その他の行事予定情報
  - ・原稿は随時受け付けています。

## 編集後記

- ◆茨城県支部会報第3号では、H25年度の活動を振り返りました。会員のCPDに資する活動、地域社会への貢献活動など、結構沢山の活動がなされていることが分かります。
- ◆これからも技術士会の活動が活発になってゆくよう、会員諸氏の積極的な参加が望まれます。

(Hm)

広報委員会：松本 宏(委員長)、石田 正浩、野口 芳樹、堂本 隆、荻原 寛

・情報提供は、E-mail：matsumoto\_pe@net1.jway.ne.jp(松本)まで